

人とともに人のために

No.152

(平成31年4月15日発行)

札幌市あけぼの荘
白石福祉園
静心寮

みらしは



白石神社は札幌市白石区にある神社で敷地面積はそれほど大きくは無いものの北海道内で毎年上位に入る初詣の参拝者が集まる人気の神社です。初詣参拝者数、北海道内で二番目になったこともあるそうです。パワースポットとしてもおすすめで、様々な境内末社があり沢山の神様がいることから、どんなことにもご利益があると言われていきます。また、毎年行われる白石神社例大祭は札幌でも人気のあるお祭りです。札幌に来られた時は是非とも立ち寄ってほしい神社です。

札幌市

あけぼの荘だより

平成三十一年度事業計画について

施設長 一條 晶弘

札幌市指定管理期間の二年目となる今年、ひとつの成果を求められる年であると考えます。このところの新たな福祉施設等の充実により従来の入所者層が減少しており、定員を減らしてきた経緯もありますが、一方で緊急的、短・中期的入所のニーズが多く存在することも明らかになってきております。そうした方々の受け皿として施設がどのように機能していくか、どう対応していくかが求められており、その成果を着実に出していききたいと考えております。

そうした中以下について取り組んで参ります。

一、個別支援計画に基づいた支援の推進
定着してきた個別支援計画に基づいた支援を引き続き実施して参ります。

二、人権を尊重した支援の推進
「人権擁護委員会」を中心とした活動を継続していきます。新たにセルフチェックリストを作成し、職員各々が自分の接遇や支援方法を顧みる機会を作ります。

三、循環型セーフティネット施設としての体制構築と生活困窮者支援の推進
○地域生活、介護施設等への移行体制の構築
地域生活や介護施設等への移行支援を行うための体制を構築していきます。
新規の施設利用の相談窓口を広げていくため、他事業所等への周知活動や連携を模索していきます。

○短・中期的な入所ニーズに応えていくため

の体制の構築
これまでの従来型入所の形態のほか、いわゆる一時入所や短・中期的な入所のニーズに対応していくための体制づくりを構築していきます。

○地域生活困窮者支援の推進
札幌市等との連携により、地域で暮らす生活困窮者の自立支援の一環である中間就労の受け皿として役割を担って参ります。

四、健康支援と感染予防
○健康状態の把握と健康相談の充実
毎日のミーティングや個別支援会議等多職種による情報共有を図り心身の健康状態の把握に努めます。
○適切な服薬管理と誤薬の防止
服薬の管理は医務室における最も厳重に行うべき業務の一つです。利用者の方々の状況に応じ適切に管理していくことと、検証を繰り返して誤薬が無いよう努めます。

○感染症の予防
毎年のように施設内で流行するインフルエンザ等の感染症を防ぐべく、基本的な予防の徹底と職員の意識向上に努めます。

五、食の向上と栄養管理
○栄養管理と給食環境の改善
個別の健康・栄養状況に応じた食事形態、栄養管理の徹底を図ります。季節感のある料理や変化に富む献立に努めるとともに、より出来立ての料理を食べて頂けるよう適温での提供に努めます。
○非常時体制の充実
施設が万が一の状況下にあっても食事の提供が継続できるように非常食を備蓄しております。また作成したマニュアルに沿った行動がとれるよう職員周知と意識向上を図ります。

六、施設の安定的な経営と機能強化
○安定経営に向けた取り組み

従来の入所経路にとどまらず新たな入所経路を模索して参ります。救護施設の周知を図るための活動を行います。

○各種委員会活動の充実
各種委員会活動を通じ、「人権擁護」「リスクマネジメント」「施設サービスの質」「感染症対策等の観点から施設の機能強化を図ります。」
○職員等の専門性と職員処遇の向上
施設内外の研修の積極的参加を促すことや関連資格取得に向けての配慮を行います。
○法人内職員処遇の向上として年間休日数の増加や永年勤続褒賞の基準を向上し、より働きやすく、魅力ある職場づくりを目指します。
○「生活支援記録システム」の本格的稼働
利用者支援の記録業務を、昨年導入したシステムの本格的稼働により抜本的な見直しを図ります。

年間主な行事

- 四月 合同カラオケ交流会
- 五月 開設記念日(十六日)
- 八月 夏祭り、物故者盂蘭盆会法要
- 九月 スポーツ交流会(仮)
- 十一月 日帰りレク食事会
- 十二月 もちつき、クリスマス演奏会、節分豆まき
- 三月 施設内レク

毎月の行事

全体集会、誕生会、フリータイム

その他の行事

四葉の集い(五・七・九月)、意見交換会(隔月)、勉強会(七・一月)、施設外レク活動(宿泊旅行・買物レク)、グループレク(コンサート鑑賞、野球観戦、日帰り温泉、動物園見物、カラオケ、買物、食事会など)

3月13日 ● パイキング食





全12品のメニューの中から好きなものを選んでお腹いっぱい食べてもらいました。



（その他の行事）

2月2日 節分豆まき

2月20日 選択食

3月14日 乳癌子宮癌検診

3月27日～28日 居室替え

お仕事紹介～調理員～

★食器洗い



唯一利用者様との会話ができる時間です。

★食材検品



栄養士が発注し伝票をもとに食材をチェックします。この時食材の状態が悪くないかなどの確認も怠りません！

★夕食調理



ただ作るのではなく色合いや食感なども考慮して作ります。もちろん味付けも。

タイムスケジュール

6:00 朝食の調理 盛り付け 配膳

8:00 下膳 食器洗い

8:30 昼食調理 朝礼 翌日の仕込み 食材検品 盛り付け 配膳

12:00 下膳 食器洗い

12:30 休 憩

13:30 清 掃

14:00 夕食調理 盛り付け 配膳

17:15 下膳 食器洗い

18:00 業務終了

★翌日の仕込み作業



仕込みの時は、お肉・お魚・野菜などまな板、包丁などすべて分別されています。野菜等の汚れなどきれいに落とし食べやすい様に食材をカットします。

松原隆 副主任調理員



調理のお仕事についてご紹介します。食事は生活の中心であり、毎日の楽しみでもあります。

「①安全な食事 ②美味しい食事 ③楽しみのある食事」をモットーに日々の食事作りを大切にしています。日常のメニューの他、季節の行事食や選択食、パイキングなどのイベントで利用者様に楽しんで頂けるよう心掛けております。

新担当

1年間よろしくお祈りします!!

階担当
 ● 伊田弓子
 ● 田井美千子
 ● 堀井美千子
 ● 鈴木尋美
 ● 土岐優美

女子担当
 ● 白石綾子
 ● 反保玉恵子
 ● 篠田田鶴子
 ● 鈴木美穂
 ● 三橋美穂

男子担当
 ● 杉村教子
 ● 小田美奈子
 ● 小金丸清子
 ● 西海ま恵子
 ● 宮下恵一

その他職員
 ・ 事務所 施設長 6名
 ・ 医務主任 看護師 6名
 ・ 調理主任 栄養士 8名
 ・ 巡視 & 夜勤 4名
 ・ 洗濯 & 清掃 3名

○ リーダー
 ○ サブリーダー

ミニコンサート

3月19日

岩見沢教育大学 モイムの皆さんが演奏に来て下さいました。




夜勤の職員としてあけぼの荘にお世話になり、正職員として五年間という短い間でしたが、たくさん楽しい思い出を作ることが出来ました。諸先輩方には大変お世話になりました。ありがとうございます。職員の皆様の健康を祈っております。

札幌市あけぼの荘にて、九年半お仕事をさせて頂きました。感謝の気持ちで一杯です。皆様、体調に気を付け日々お過ごし下さい。お世話になりました。

あつと言っ間の十二年でした。出会いがあり、別れがあり、そして良い思い出も出来ました。ありがとうございます。

この度、一身上の都合により退職する事になりました。あけぼの荘では十六年間生活相談員として勤務させて頂き、皆様の人生の一部に関わる事が出来、とても楽しかったです。今まで本当にありがとうございました。

勉強会

1月24日

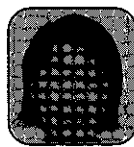
お疲れ様でした

ビデオを放映しインフルエンザについて学びました。どのように感染してしまうのか、予防のために役立つわかりやすい内容だったと好評でした。

☆ホームページ紹介☆
 行事の情報はホームページにも載っています。是非ご覧下さい。

<http://www.akebonoso.jp>

- 退所
 佐藤 誠 様 一月三十一日付 札幌市(長期入院)
 中辻 富子 様 二月四日付 札幌市(長期入院)
 大山 新一 様 二月十三日付 恵庭市(居宅)
- 一時入所 一月一日～三月三十一日
 入所一名 ・ 退所一名
- 緊急一時入所 一月一日～三月三十一日
 入所六名 ・ 退所四名



四月からあけぼの荘で勤務させて頂くことになりました。一日も早く仕事を覚えて頑張りたいと思います。よろしくお祈り致します。

四月一日より、入職致します。今ほ期待と緊張の毎日ですが、一日も早く仕事を覚え、利用者様一人一人に寄り添い支援して行ける介護職員を目指し頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

平成最後となる多忙な四月から新たにお世話になります。元氣な職員として利用者様との時間を大切にしていきたいと思ひます。頑張りますのでよろしくお祈り致します。

三月まで契約職員として、利用者様の日常生活のサポートをさせて頂きました。四月より生活相談員として採用されました。一人でも多くの方が笑顔になれるお手伝い出来るよう、日々精進して参ります。

生活相談員 三岩 優美

白石福祉園だより

平成三十一年度事業計画について

園長 石井 喜代美

平成から新しい年号に変わる中、今年度から職員処遇の改善のため月一日公休数を増やすこととなり、一部日課や行事の見直しも必要であり、職員総意で対応していくよう努めます。

利用人員の定員割れに対しては、関係機関との連携を深め、長期だけではなく、自立支援を目標にした短期利用も含め、対応の幅を広げていきます。

また、全国救護施設協議会の活動方針にもなっている第三者評価の受審も、救護施設版の公表の遅れ、評価側の対応の問題もあるようですが、受審に向け取り組んでいきたいと思っております。救護施設が取り組む生活困窮者支援の行動指針により、生活困窮者支援にかかるホームレス支援センターや生活就労支援センターなどの関連機関との協力を進めます。

地域貢献活動として、白石区北郷瑞穂福祉推進委員会活動への参加(高齢者世帯の見守り・訪問活動)と、白石区社会福祉協議会の福祉除雪サービス活動への参加(お年寄りや障がいのある方宅の除雪)は重要な位置づけであり、社会福祉法人の職員としての活動としての意識のもと継続して行っていく予定です。

昨年度大きな震災がありました。利用者様の安全、安心を常に念頭に置き生活支援に努めていきます。

〈重点目標〉

一、個別支援の充実

利用者様がどのような生活又は人生を考えているか、話し合いを多く持つことで感じ取り、希望や意見を尊重した個別支援を進めていきます。施設内での自立した生活はもちろん、地域での生活を希望される方には、居宅生活訓練事業への参加や、必要な支援を受けられる地域資源の活用などに結びつけるようにしていきます。

二、信頼関係に基づく支援

利用者様一人ひとりを尊重し、より良い信頼関係が築ける様今以上の意識の向上に努め支援して行きます。

三、健康の維持管理

高齢化による身体機能の低下や疾患など、日々の生活の中での変化を見逃さず、日常の関わりを大切にして健康管理に努めていきます。感染症対策については、「予防」を重視し、注意喚起や日常の衛生指導に努めていきます。

四、食事と栄養管理

献立の工夫やより温かい食事提供を行い、楽しんで食事をしていたくとも、日々の減塩を進めて高血圧予防を行います。また、介助を要する人には誤嚥や喉詰りが無い、軟らかく食べやすい調理法を工夫して安全に食事提供をしていきます。

五、居宅生活訓練事業、緊急一時入所事業

地域生活訓練事業については、課題を明確にしながら共に取り組んでいくこと、地域生活移行後に必要であれば相談体制を取れるようにしていきます。

緊急一時入所に関して、様々な生活問題を抱えていることもあり、実施機関や他の関連機関との連携のもと支援をしていきます。

六、地域貢献活動

地域貢献活動は前述のとおり社会福祉法人の責務とされることもあり、これまでの関係団体(町内会や社会福祉協議会等)との関係をより一層深め協力関係を強めていきます。

七、防災対策

火災だけではなく、地震や水害など様々な災害を想定した訓練を実施し、常日頃から想定外ではなく被害を想定した対策を確認し、安全に避難できる体制や対策を整えていきます。

八、職員の資質、処遇の向上

複雑化・多様化する福祉ニーズへの対応と、施設に求められる機能強化のためには、職員資質と処遇技術の向上をより一層高めるため、各種の外部研修への参加を図り、内部研修を実施して行きます。

九、利用人員の確保

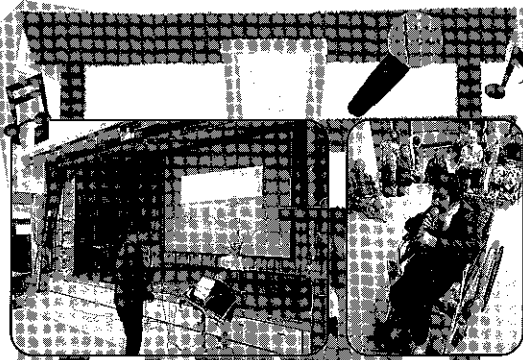
新規入所相談者には、「入所には対応が困難」ではなく「どうしたら対応していただけるか」、また、地域生活に移行する、他の機関を利用するまでの短期的、一時的入所も含めた対応の幅を広げていくようにしていきます。

年間行事

- 四月 カラオケ大会
- 五月 ドライブレク
- 六月 夏祭り、遠足
- 七月 宿泊旅行
- 八月 盆踊り、花火大会
- 九月 日帰り旅行(シャトレーゼ)
- 十月 日帰り旅行(定山溪)
- 十一月 開設記念行事
- 十二月 餅つき、クリスマス会、年越し
- 一月 新年会、園内カルタ大会
- 二月 節分、ゲーム大会
- 三月 食事会、お茶会

新年会

● 1月10日 ●



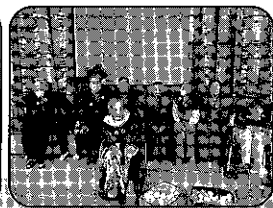
二〇一九年最初の行事とあつて、カラオケなどを皆さんで楽しみました。職員も歌い、最後は正月らしい「福笑い」を行い笑顔あふれる新年をみんなで見ました。

節分

● 2月1日 ●

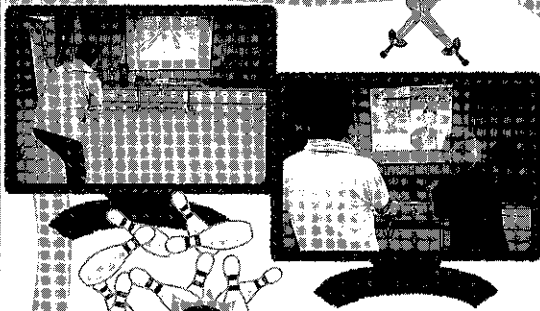


年男、年女の方には、着てもうい、豆まきをしまし、豆ももらいまし、毎年の恒例として、鬼を退治するゲーム、スモ大好評で、散らかね、楽しかったです。



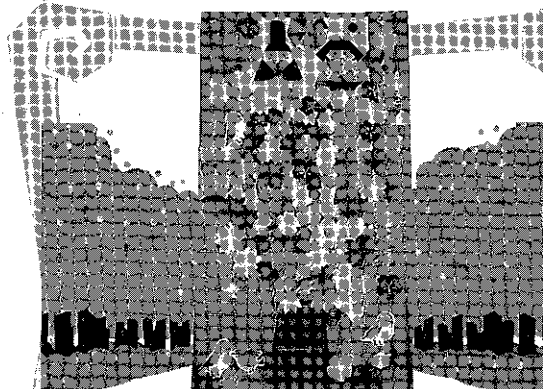
園内ゲーム大会

● 2月14日 ●



今年は初めて大きなスクリーンを使ったテレビゲームを行いました。大画面でのポウリングや、チャウンバウを行い、普段味わったことのない感覚で盛り上がりました。職員も遊びに来ていました。

自由クラブ



自由クラブでは、季節に合わせた壁画を作成しています。一本の木に春夏秋冬を感じられるものや、クリスマスなどの行事にちなんだものを貼り、一階のホールへ飾りました。

シャトレーゼ、バイキング編



シャトレーゼのバイキングを選ばれた方の様子をご紹介します。大きな吹き抜けのレストランで、和洋中の料理や、ケーキなどがずらりと並んでおり、どれから食べようか考えながら皆さん召し上がっていました。

